

昭和62年3月22日

会 員 各 位

つつじが丘自治会  
会長

## 第12回定時総会開催のお知らせ

春の息吹を感じる今日この頃、会員各位におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

つきましては、第12回定時総会を下記のとおり開催することとなりましたので万障お繰り合せの上、御出席戴きますよう御案内申し上げます。

## 記

- |        |  |
|--------|--|
| 1. 日 時 | 昭和62年4月5日(日)午前9時30分～12時  |
| 2. 場 所 | 鶴沼地区体育館(上池公園内)   |
| 3. 議 題 | (1) 61年度会務報告及び承認の件<br>(2) 61年度会計報告及び承認の件<br>(3) 62年度自治会活動・基本方針案の審議及び承認の件<br>(4) 62年度予算案の審議及び承認の件<br>(5) 役員(会長、副会長、会計監査)改選の件<br>(6) その他 |

なお、準備の都合上、出欠を次頁出欠票にご記入の上3月30日までに各班長さんにご提出下さい。また、当日やむを得ず欠席される方は委任状も合わせてご提出下さい。

## 61年度自治会会務報告

私達の街つつじが丘の「新しい街づくり」運動も今年度で11年目を迎え、昨年10周年記念行事等が行なわれました。現在までの自治活動を土台として今年度は新しい節目のスタートとなりました。急速に増えつづける会員数も800戸を越え活気に溢れる明るい街として発展してゆく事はよろこばしい事ですが、今後、さらに、よりうるおいのある、安心して住める環境づくりを実現して行くことが自治会の重要な役割ではないかと思えます。

今年度より8広報会体制となり団地内の町内体制が確立し年間行事も定着してきました。各専門委員会の具体的な活動については、後述することになりますが、自治会活動全般にわたって住民のみなさんのご協力と各役員の方の積極的な努力によりその成果を得られたのではないかと思います。

### 1. 集会所増築について

かねてから要望のありました集会所の増築について、住民有志の参加により増築検討委員会を設置し種々検討を重ねた結果、61年12月に着工し62年4月に竣工のはこびとなりました。地区体育館と併せ自治会活動及び各種団体の活動の拠点が充実し、文化・スポーツ・自治を深め住民相互の親睦がより一層発展することを期待しています。

### 2. 汚水処理施設の引継について

61年度総会方針にもとずき、汚水処理施設の興人からの引継等問題について委員会を設置し、あらゆる角度から検討をすすめております。年度当初、委員会への参加を公募した結果、各広報会長を含め15名のメンバー構成により委員会を発足させることができました。委員会では、汚水処理施設の専門的な知識の勉強と、施設引継の問題点を整理する段階まですすんでおります。今後、具体的に問題点を煮詰めていくことが課題であります。

### 3. タイムズつつじが丘の発行について

団地新聞タイムズつつじが丘は、自治会からの伝達、会員間の情報交換や親睦に重要な役割を果たすものです。

編集体制の不備等で今年度は2回の発行となり目的が十分に達成できませんでした。今後より充実した体制で新聞づくりを進めていく必要があります。

### 4. 自治会組織について

今年度より自治会長は広報会長が兼務することになり自治会から市行政への働きかけが一本化し、又、自治会運営も円滑にすすめることができました。今後とも自治会組織等諮問委員会の答申を尊重しながら自治会活動をすすめていきます。

### 61年度のおもな活動

4月	総会(6日)	10月	集会所増築検討委員会最終答申
5月	春の大掃除(25日)		八木山校下大運動会(10日)
	防災の映画と講演会(25日)	11月	市民展(3、4日) 防災訓練(9日)
6月	61年度汚水処理施設委員会発足		市民清掃(育成会主催)
7月	市民清掃(13日)(育成会主催)		秋の大掃除(9日)
	盆踊り大会(27、28日)		組織等諮問委員会最終答申
	汚水処理施設見学	12月	集会所増築工事着工
8月	八木山夏まつり(23、24日)	1月	八木山クロスカントリー(11日)
	(育成会主催)		(育成会主催)
9月	新班長オリエンテーション	2月	
		3月	新班長オリエンテーション

## ( 広 報 委 員 会 )

61年度広報委員会は自治会の諸活動及び市行政やその他公共団体からの依頼、要請、会合、行事等に対処してきました。又、団地内における諸問題を役員会等で審議検討し、各広報会相互の連絡、協調を図りながら円滑な運営と遂行に務めました。特に次のことに努力しました。

1. 集会所増築のため市へ助成金の申請をしたところ、62年度予算で350万円の助成金交付の承認を得ました。(諸般の都合で12月着工業者への前払金300万円を積立金から支出した)
2. 公園内遊戯器具の補修及び掲示板等町内施設の増設を市へ要望し実現させました。
3. のり面の草刈り等管理対策で市行政の責任と体制につき市へ要望しました。
4. 汚水処理施設の移管、運営について検討しました。
5. 育成会行事への参加、協力をしました。

のり面对策は、単につつじが丘のみでなく市全域にも係る問題で、市の方途・意向など回答を得るには、かなりの日時を要すると思われるので、当面、出来る範囲での方策を講じます。

汚水処理の件は重大な問題で61年度は汚水処理委員会で検討しましたが、公共下水道とのからみから、先々周辺地域との連携もあるなど、単に異人との契約移管できない将来の問題があります。62年度は引続き具体的に検討します。

従来からの問題点として、募金の取扱い、道路交通、居住環境公害があります。役員会で検討し対策を講じましたが、これらは、今後も生じ続けるでしょう。

募金の取扱いについては、60年度総会で問題とされました。市やその他公共的団体から目標額を示されるのは強制ではないかとの声があります。長年継続されているものは定着化し、確かに押付けと解されますが、あくまで相互扶助の善意が主旨でありますので目標額にかかわらず住民のみなさんの自由意志により判断し対処して下さいと思います。

道路交通（特に路上駐車）、犬や猫の糞、工事中の騒音等居住環境的公害も自治会としては、法規にもとずき注意、勧告など応文の対策は講じますが、町内住民の自縛や個人的反目ともなるような規制はできません。住民相互の良識と善意に頼るところが大きいと思います。

この数年間に住民も増加し、自治会の組織的運営は向上しましたが役務の増加は著しく広報会役員（会員も同じですが）の苦勞が多くなりました。その努力に敬意を表しお礼申し上げます。

会員各位には、このことをご理解のうねつつじが丘全体のコミュニティーの形成に一層の協力をお願いします。

## （環境委員会）

### 1. 公園清掃の徹底について

各広報区毎に定期的な実施され清潔な状態が維持されています。皆さんの協力を得て今後もこの保持に努めていかなければなりません。一部で公園清掃区域の分担の在り方や清掃回数及び時間を統一してほしいとの要望がありますので検討していく必要があります。

### 2. 団地内の大掃除について

春、秋の2回実施しました。秋は市民清掃と一本化して行ない行事の合理化に成功しました。今後もこの方向で春も一本化していきます。日頃行き届かない団地内周囲の法面の草刈り等を中心に実施しました。しかし法面の草刈りは、住民サイドで実施するには作業上危険性が非常に大きいことも事実で市で実施するよう働きかけています。

### 3. ゴミステーションの清掃について

可燃物、不燃物ステーションの清掃は各々、清掃当番により消毒、清掃が実施されています。皆様のご協力、有難うございました。又恒久的なゴミステーションの設置を検討する時期が来ていると思われま

### 4. 不在地主宅地の除草木について

不在地主266区画について、4月早々市役所で住所を確認、4月20日に雑草木の刈り取りについてのアンケートを往復ハガキにて発送し、ハガキの返事なき76区画はN T Tにて電話番号を調査し、南は鹿児島から北は札幌まで電話問合せの結果、265区画の方より回答を戴き最終的に151区画が自治会に刈り取りを依頼され、残りの114区画が所有者自身又はその他の方法で、夏及び秋の二回雑草木の刈り取りと除去処分を行なわれることになりました。

自治会への依頼者は、興人34区画名古屋テレビ9区画を含め194区画になりましたので、夏及び秋の2回雑草木の刈り取りと刈り取った雑草木の除去処分を含めての価格の見積り依頼を3社にもとめ、結果最低価格の各務原造園がA ¥8,000(155区画) B ¥9,000(21区画) C ¥12,000(14区画) D ¥21,000(3区画)で受注し、契約にもとずき7月及び10月の2回雑草木の刈り取りと除去処分を行いました。

所有者自身又はその他の方法で行なわれた115区画の方の内98区画の方は、夏、秋の二回完全に実施されました。残りの17区画のうち9区画は、夏は実施されましたが秋は未処理のため少々枯草が残っています。夏、秋の二回とも未処理は8区画と未回答の1区画の合わせて9区画ですが、家庭の不幸が続いておられる4区画以外の方は、居住の意志がない方の様です。二回とも未処理の9区画以外の257区画は、266区画の96.6%にあたり不被害虫の発生源を根絶し、枯草による火災防止にも役立ち町内の美化に貢献でき皆さんより多大の評価を戴き喜んでいる次第です。現在255区画の空地がまだ有り、今後もこの様な方法で継続していきたいと考えております。又一部の空地の隣家の住民の方で隣地の草刈りにご協力戴いた方には厚くお礼申し上げます。尚8丁目法面の枯草は、火災防止の見地より消防署より所有者の市へ草刈りを実施する様通知するとの話が有りました。

## 5. 犬の糞害について

犬の糞の処理につきましては二回 回覧文書を渡し啓蒙しましたが一部の無分別な飼主のため困っているのが実情です。今後とも根気よくPRに努めて行きたいと考えております。

## 6. 緑化対策について

60年度より継続して8丁目法面につつじが丘の名称にちなみつつじを植樹する計画でしたが、法面の維持管理の根本的な問題を検討解決してから行った方が良いと考え、今年度分として集会所も増築整備されますのでその周囲につつじを主体に植樹致します。

団地内公園の樹木の剪定や植樹につきましては、町内の緑化に対する有識者の協力をもとめながら実施していく考えです。尚財団法人花の会より桜30本花桃20本の寄附が有りましたので上池公園その他に植付け致しました。

## 7. 清掃用具について

各広報区の清掃用具で若干不足があり購入補充しました。公園等の樹木剪定用具を購入集会所倉庫に整備しました。草刈り機及び燃料の管理について問題がありましたので集会所に倉庫を購入し保管を完全に致しました。又、各公園等の倉庫の備品台帳を作成し引継ぎを完全に行える様にしました。

上記以外の問題として、建築業者が側溝にセメント、ペンキ等を流したり空地にガレキ等を捨てたり等々で住民の皆さんより苦情が有りますので注意書面を作成し業者に配布し協力を要請しました。

最後に女性が大半の環境委員会が、一年間の任務を遂行できましたことは今年度の役員各位、町内の皆さん、不在地主の方々のご協力と励ましによるもので厚くお礼申し上げます。

## ( 防災委員会 )

### 1. 防災意識の高揚について

5月25日(日)に例年の毎く春の防災訓練を行う。但し内容については60年度と趣を変へ、東消防署に相談し協力を得て、火災発生原因と初期消火についての講演と消火器の取扱い、初期消火の映画上映を行う。(参加者約120名)

11月9日(日)に秋の消防訓練を東消防署員9名と、西町消防団員7名の指導と協力を得て各広報区を4ブロックに分けて消火栓による放水訓練(約1時間)と2ブロックにてのテンプラ油火災の窒息消火訓練(約30分)、消火器によるオイルパン火災の消火訓練(約30分)を各女性を主体に行う。(参加者約130名)

秋の消防訓練に関しましては、皆さんの行動が非常に積極的であった事と、女性が消火栓による放水を経験した事が有意義であったと感じますが、防災意識の感覚から見れば参加者数の少なさと、不参加者の中には、こう云う行事は役員が参加すればと云う様な受止め方をされている事も含めて意識の低さを感じざるを得ませんでした。今後の対応としては、火災予防に関するアンケート調査を行う等紙面を通じての意識高揚を計ると同時に、年2回の総合訓練にて終らず小規模にて可能な限り回数を多く行う事が必要と判断されます。

### 2. 防災設備の充実について

60年度に引続き消火栓ホースを住宅の密集度とホースの設置状況のバランスを考え東消防署の指導を得て4、6、7丁目に各1基の新設と2丁目、3丁目では現存のものを消火栓の近くに移設しました。

現在消火栓とホースの同位置の設置数は23箇所となりましたが、尚消火栓が設置されていてホースの設置がなく、住宅密度から見て設置が必要と

思われる箇所が8丁目に2箇所、5丁目に1箇所の計3箇所有り62年度に実施を望みます。

### 3. 交通安全について

- 1) 59、60年度に数多くの横断歩道、一旦停止ライン標示、カーブミラー、信号機の新設が市に要請されておりますがその殆んどが実施されていないのが現状です。61年度はその中で特に危険な箇所又実際に事故の発生した箇所を7箇所にしぼって7月に市に申請書を提出しました。鷺沼派出所にも協力を要請しましたが何も実施されておらず今後の対応について再検討が必要と考えられます。
- 2) 団地内の路上駐車問題については、役員会、班長会、防災委員会でその対策について種々検討を行ってきました。鷺沼派出所にも他の団地の状況と意見を求めましたが、どの団地に於ても同じ状況にて、個々の話合いによる解決しかないのではとの見解でした。防災委員会としては打聞察の一環として実際に困っておられる方々の実情を知るべくクレーム内容の提出を依頼し2点の提出がありました。その内容の概略はお互いに交通定規に従って他人に迷惑をかけない駐車をする。特に危険と思われる箇所、曲り角は絶対に避けるべきである。又車が増えるのは社会が車を要求している以上止むを得ない事であり、良心的な駐車を要求するために例えば側溝の蓋を取付けなるべく内側に駐車する様指導してはとの貴重な意見がありました。要は住民の方々の良識であると考えます。又トラブルのあった場合はお互い個々の話合いによる解決を望みます。
- 3) 団地内20km制限標示板の赤錆が多大であり総数26本の塗装補修を実施しました。

### 4. その他

- 1) 防犯灯の増設を10灯市へ申請し9灯が設置されました。

- 2) 各家庭へ消火器の購入(25本)詰替(20本)の斡旋を行いました。
- 3) 各家庭の非常持出し袋の所持数をチェックした結果、総数226個の不足があり市に手配し230個の支給を受け配布しました。
- 4) 盆踊り大会、夏まつり、運動会等自治会の主催する行事の実施に当り交通整理や団地内の警備を実施しました。

防災と云う立場から考えれば、まだ々やらなければならない事が数多くありますが、労力と予算に限度があり実施することが出来なかった内容については、今後、順次実施する必要があります。

## (文化体育委員会)

文化体育委員会活動の最初は7月26日(土)27日(日)に中央公園で行われました盆踊り大会です。今年は梅雨明けが遅く、天候が心配されましたが、練習日の初日から快晴に恵まれ市長を初め地元議員の方々にも御来場を頂き、約500世帯、1,000人以上の参加を頂きました。会場が狭く思われる程の盛況さでした。

自治会の役員の方々を初め婦人会、子供会、寿会、民謡同好会等の方々のご協力と御指導を頂きました。特にヤグラ設営の日は終日雨の中での作業になり大変でした。又、各広報会からは色々工夫を凝らした夜店を出して頂き好評でした。

そして団地内外の商店、病院、銀行、近隣の自治会等55口もの御協賛を頂きました事も御報告致します。

次の行事は八木山校下運動会です。これは松ヶ丘自治会との連合ですので両自治会と体育振興会の主催、育成会、社会福祉協議会、八木山連合支部の協催で行われ、市長、校長先生、地元議員の皆様にも御出席を頂き約3,000名の参加者で終日曇りの一日でしたが『進んで健康町づくり』というテ

ーマと共に体育の日の一日を楽しく過して頂きました。役員会、子供会の方々、50名余、両自治会では100名余の皆様には、9月初旬から休日毎に実行委員として御協力を頂きました。競技内容も一つ二つ変えました所・好・不評・両意見も有り次回の反省材料に伝えようと思っています。他に反省点として子供達の応援合戦の順位をつける是非、又、年代別リレーで一部年代層での選手集めで各組班長さんに大変御苦勞をお掛けしましたので、この点も含めて検討して頂く様お願い申し上げます。

最後に市民展を11月2日(日)3日(祭日)と2日間地区体育館において開催致しました。130名(200点余り)の方から出品を頂き、園芸、手芸、織物、華道、書道、絵画等すばらしい数々の作品を300名余の方々に御来場を頂き芸術の秋を楽しんで頂きました。

反省会ではこれだけの展覧会ですからもっと大勢の方々に楽しんで頂く方法はないのでしょうか、と言う事でした。例えばPRの方法、開催期間の延長、他の催物と一緒にこなうなど・・・、問題点も色々ありますが時間を掛けてでも検討する課題ではないかと思えます。

以上が文体委員会の活動内容です。何も訳らない者ばかり8人が集った今年度の文体委員会ですので至らない所も多々あった事と思えますが、何とか無事一年間を終る事が出来ました。これも自治会役員、各団体、同好会等の皆様始め、住民の方々の御協力と御支援の賜物と文体委員一同厚くお礼を申し上げて一年間の活動報告を終わります。

===== メモ (御自由にお書き下さい) =====

## 昭和61年度会計報告書

### (基金の部)

科 目	金 額	備 考
昭和60年度基金残高	16,885,713	昭和61年2月28日現在
昭和61年度増加分	2,260,000	
合 計	19,145,713	昭和62年2月28日現在

### (積立の部)

科 目	金 額	備 考
緊急災害時準備金	800,000	昭和56-59年度分定期預金
緊急災害時準備金	200,000	昭和60年度分定期預金
緊急災害時準備金	200,000	昭和61年度分定期預金
汚水処理施設にかさ準備金	880,000	昭和61年度分普通預金
集会所増築準備金	(2,000,000)	昭和55-59年度分定期預金(注)
集会所増築準備金	(1,200,000)	昭和60年度分定期預金(注)
集会所増築準備金	(1,200,000)	昭和61年度分(注)
合 計	2,080,000	

(注) 集会所増築準備金は昭和61年12月に前渡し金、及び62年2月、3月に中間支払いとして 合計 440万 西村建設様に支払った。

### 一 般 会 計

#### (収入の部)

科 目	当初見込み額	収 入 額	備 考
前年度繰越金	1,262,673	1,262,673	
自治会費	4,680,000	4,748,000	500×9496戸
自治会入会金	60,000	90,000	90戸
自治会基金利息	880,000	806,419	
広報会長報酬	432,000	461,000	9/27 ¥229,800    2/24 ¥231,200
広報紙配布手数料	702,000	715,500	9/27 ¥355,950    2/24 ¥359,550
分別収集協力報償金	0	95,100	9/27 ¥47,340    2/24 ¥47,760
公園清掃報酬	259,000	259,000	
雑収入	381,500	185,038	定期預金利息, その他
合 計	8,657,173	8,622,730	

(支出の部)

科 目	予 算 額	支 出 額	備 考
自治会総会費	50,000	9,600	
街路灯電気料	1,130,000	999,686	電気料778,936 修理工料220,750
事務局関係費 事務用品費 通務信託費 文通購入費 備品委託費 予備費	555,000 (200,000) (25,000) (150,000) (80,000) (100,000)	522,792 (219,850) (860) (157,114) (4,000) (140,968)	事務用品, タイムつつじが丘編集費等 物置一式
集会所運営費	250,000	204,142	光熱費等
広報活動費	1,170,000	1,168,500	
環境対策費 清掃用具費 緑化対策費	340,000 (120,000) (120,000) (100,000)	201,265 (155,760) (45,505) (0)	不在地主への通信費, こみ袋等
防災対策費 行防費 地域防災費 消火器具備品費 西町消防団費	540,000 (50,000) (40,000) (300,000) (150,000)	633,395 (31,395) (156,000) (296,000) (150,000)	交通標識塗替, 文字書き26本等 格納箱等
文化体育費用 盆踊り費用 連年運動会費	600,000 (350,000) (200,000) (50,000)	511,281 (278,512) (197,681) (35,088)	市民展
各種団体助成金	470,000	470,000	寿会, 婦人会, 子供会, 育成会
地域社会交際費	200,000	207,715	広報会研修費, 香典等
污水处理施設の準備費用	880,000	880,000	
集会所増築準備金	1,200,000	1,200,000	
緊急災害時準備金	200,000	200,000	
一般予備費	1,072,173	47,000	
合 計	8,657,173	7,255,376	

61年度収支残高

収入金額	支出総額	62年度繰り越し
8,622,730	7,255,376	1,367,354

以上、昭和61年度決算報告に誤りのないことを証明します。

会計監査



**昭和62年度予算案**

(収入の部)

科 目	収 入 予 定	備 考
前年度繰越金	1,367,354	(見込み)
自治会費	5,040,000	¥500×840ヶ戸×12ヵ月
自治会入会金	40,000	¥1000円×40ヶ戸
自治会基金利息	712,500	¥19,000,000×3.75%
広報会長報酬	480,000	均等割¥18,000×8=144,000 世帯割¥400×840=336,000
広報紙配布手数料	756,000	¥900×840ヶ戸
分別収集協力報償金	100,800	¥120×840ヶ戸
公園清掃報酬	259,000	
雑収入	191,400	道路愛護者賞誉金 29,400(¥35×840ヶ戸) 美しい町づくり奨励金 84,000(¥100×840ヶ戸) 預金利息 78,000
合 計	8,947,054	

## (支出の部)

科 目	予 算 額	備 考
自治会総会費	50,000	
街路灯電気料	1,100,000	電気料¥760,000 修理工料340,000
事務局関係費 事務費 交通運信費 備品購入費 会計委託費 予備金	580,000 (220,000) (10,000) (220,000) (10,000) (100,000)	事務用品等 集会所増築に伴う備品等
集会所運営費	300,000	光熱費等
広報会活動費	1,260,000	¥1500×840ヶヶ
環境対策費 清掃対策費 清掃用具費 緑化対策費	400,000 (150,000) (90,000) (160,000)	ごみ袋、クレゾール、草刈機ガソリン等
防災対策費 防災行事費 地域防災費 消火器具備品費 西町消防団賛助金	650,000 (50,000) (50,000) (400,000) (150,000)	防災訓練等(事務費含む) 道路標示等整備 消火栓ホース3基新設(¥300,000)、ホース修理(50,000)等
文化体育費 盆踊り費用 運動会費用 年間行事費	600,000 (350,000) (200,000) (50,000)	市民展等
みづつつじが丘発行費	130,000	
各種団体助成金	470,000	寿会80,000 婦人会80,000 子供会250,000 育成会60,000
地域社会交際費	150,000	
汚水処理施設の準備金	712,000	
集会所増築準備金	1,200,000	
緊急災害時準備金	200,000	
一般予備費	1,165,054	
合 計	8,947,054	

昭和62年度

6 フフビエ丘自治会役員

役職	氏名	住所	電話	備考
会長		フフビエ丘 5-		
副会長		" 4-		
"		" 3-		
総務委員		" 4-		育成会担当
1丁目 広報会長		" 1-		
副広報会長		" 1-		
2丁目 広報会長		" 2-		
副広報会長		" 2-		
3丁目 広報会長		" 3-		
副広報会長		" 3-		
4丁目 広報会長		" 4-		
副広報会長		" 4-		
5丁目 広報会長		" 5-		
副広報会長		" 5-		
広報会長		" 5-		
6丁目 広報会長		" 6-		
副広報会長		" 6-		
7丁目 広報会長		" 7-		
副広報会長		" 7-		
8丁目 広報会長		" 8-		
副広報会長		" 8-		